

令和7年度 不祥事防止研修会 年間実施予定

毎月、職員会議終了後に、「不祥事防止研修会」(15分程度)を実施する。各学部・グループで課題について検討し、協議事項を発表する。また、「今月のヒヤリハット・アクシデント報告」として、指導推進GLより簡潔に報告する。続いているものがあればトピックとして取り上げ、強化月間として事故防止に取り組む。

月	課 題	目 標	担 当 者
4月	法令遵守の意識の向上（法令の遵守（高い倫理観の保持及びわいせつ事案をはじめとする不祥事の根絶）、服従規律の徹底）	常に教育公務員としての自覚を持ち、意識を高め、公務外非行、信用失墜行為の発生を未然に防ぐ。	副校長
5月	個人情報等の管理、情報セキュリティ対策	Chromebookの活用に向け、本校の情報セキュリティ対策について確認し、個人情報の紛失や流出を未然に防止する。	副校長
6月	職場のハラスメント（パワハラ、セクハラ、マタハラ等）の防止	職場におけるパワハラ、セクハラ、マタハラ等について、職員一人一人が意識を高め、お互いを尊重し合う職場環境を整え、未然に防止する。	副校長
7月	財務事務等の適正執行 ○「人権が尊重された授業づくり」アンケート実施及び回収	公費および私費の会計事務をマニュアルに沿って厳正に行うとともに、適正な会計処理を実施するため、ダブルチェックを徹底する。	総務管理G 副校長
7～9月	業務執行体制の確保等（情報共有、相互チェック体制、業務協力体制） 行動計画の検証 ＊課題について各学部、学年で協議	スムーズな情報共有や相互の協力体制の確保につなげるために、同僚性に基づく風通しの良い職場環境について考え、事故を未然に防止する。 不祥事ゼロプログラムの行動計画を見直し、振り返る。	各学部
9月	協議についての報告① ＊小学部＊中学部＊高A学部より ○「人権が尊重された授業づくり」アンケート結果の報告	職員一人ひとりが不祥事ゼロプログラムの目標や行動計画を遂行できているかを確認する。	各学部 副校長
10月	協議についての報告② ＊高B学部より＊高B分教室より 中間検証	職員一人ひとりが不祥事ゼロプログラムの目標や行動計画を遂行できているかを確認する。 中間検証を行い、後期に向けて行動の徹底を図る。	各学部 不祥事防止会議
11月	児童・生徒に対するわいせつ・セクハラ行為の防止	児童・生徒の人権を尊重した指導を行い、教員一人ひとりが当事者意識を持って取り組み、未然に防止する。	副校長
12月	交通事故防止、酒酔い・酒気帯び運転防止、交通法規の遵守	交通法規遵守の徹底により、交通事故や交通違反の発生を未然に防止する。	指導推進G
1月	入学者選抜、成績処理及び進路関係書類の作成及び取扱いに係る事故防止	入学者選抜、成績処理や進路関係書類に係る事務処理について、点検体制を整え、確実に処理を行い、自己を未然に防止する。	支援連携G
2月	体罰、不適切な指導の防止	児童・生徒の指導・支援について理解を深め、体罰、不適切な指導、不適切な発言を根絶する。	カリ研究G
3月	物品管理事故の防止	備品等の管理について	事務長

	年度末検証	年度末検証を行い、次年度に向けてのまとめと方向性について確認する。	
その他	ヒヤリハット・アクシデント報告	事例を元にした注意喚起	朝打ち合わせ等で随時